

2020

2020 PISAM No.20-114

2021年7月23日開催

TOKYO OLIMPIC

1964, 東京  
1896, アテネ

2020年 東京オリンピック延期  
～めげずに頑張れ、日本水泳陣～

水泳の啓発 普及を目指して

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア

## 皆さんのご協力、ご支援のもと公益事業を推進してまいります。

新型コロナウイルスの影響は当初の予想をはるかに上回る影響を与えていますが、会員の皆様におかれましてはますますご健勝の事と存じます。

既に会報112、113号にも掲載しましたが、当財団にとりましても存続に影響する状況です。

新年度早々の寄附金辞退をはじめ、今年度の財団運営が大変厳しいものを予想させました。

財団といたしましては、4月役員会、5月理事会で今年度公益事業の見直し、予算削減を6月評議員会に提案すると同時に、この難局をいかに乗り切るか、旧財団から40年、コロナウイルスにより財団を消滅させるわけにはいきません。さらに役員が一丸となり寄附金獲得に英知を結集し、収入の確保に当たる決意をしました。

会員の寄附金辞退も多数ありましたが、一方では「大変でしょう」との激励の言葉と共に例年の寄附金を倍増していただいた企業も数社ありました。感謝です。

昨年2月の理事会では2020年東京オリンピック開催の関連費用も含め、収入11,000,000円を計上しましたが、公益事業の見直しの上、60% 6,600,000円に縮小しました。

実施事業 1 会報の発刊 年3回 2 第7回「シンポジウム」の開催 3 顕彰事業

中止事業 1 第10回「タイムトライアル」 2 大会助成事業 3 無料水泳指導を決定。

今後の状況を見極めた上で 1 HP 博物館開設準備 2 展示場 A の拡充・整備 3 展示場 B の撤退作業を行う。

その後の東京オリンピック開催への動き、日本水泳連盟を中心とした水泳大会開催などは依然混沌としています。明るいニュースとして、東京都特別大会、インカレ、日本短水路等が開催されました。

世情の混乱、苦境は当財団の困惑状況をはるかに超えるものであり、一日も早い新型コロナウイルスの収束を祈るばかりです。

厳しい条件の中、関係者のご努力により、東京オリンピックも開催の息使いも聞こえ、開催への勢いも増えています。うれしいニュースです。

## 2020年東京オリンピックが来年7月開催されることを心から念じて

### 主要会議

|       |           |                    |       |      |
|-------|-----------|--------------------|-------|------|
| 2020年 | 11月7日(土)  | 第3回定例理事会           | 10:00 | みのかめ |
|       |           | *下半年法人運営 *シンポジウム   |       |      |
|       | 12月12日(土) | 12月定例役員会           | 10:00 | みのかめ |
| 2021年 | 1月9日(土)   | 1月定例役員会            | 10:00 | みのかめ |
|       | 2月13日(土)  | 第4回定例理事会           | 10:00 | みのかめ |
|       | 3月13日(土)  | 3月定例役員会            | 10:00 | みのかめ |
|       |           | *2021年度 事業計画 収支予算案 |       |      |

### 財団の基本情報

名称:公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア  
設立日:1992年(平成4年)8月19日  
移行日:2014年(平成26年)4月1日  
代表者:代表理事 舎人 経昭  
基本財産:184,000,000円  
その他財産:47,993,000円  
本部:〒464-0095 名古屋市千種区天満通1-46

### 役員

2019.7.1

|        |       |     |       |     |       |
|--------|-------|-----|-------|-----|-------|
| 代表理事   | 舎人 経昭 | 評議員 | 川村 俊五 | 評議員 | 伴野 奉申 |
| 業務執行理事 | 磯部 正  | 評議員 | 上里 修司 | 評議員 | 佐藤 均  |
| 理事     | 近藤 成章 | 評議員 | 田中 孝  | 評議員 | 平本 英司 |
| 理事     | 竹田 幹夫 | 評議員 | 藤城 弘幸 | 監事  | 武藤 龍治 |
| 理事     | 菅原 宣彦 | 評議員 | 舎人 久子 | 監事  | 高木 克己 |

### 選考委員会

委員長:菅原 宣彦  
代表:石井 宏・オリンピックメダリスト 小沢 剛・共同通信社 宮島 年夫・学識経験者  
福田 雅司・学識経験者 磯部 正、高木 克己・国際水泳殿堂入堂者選考委員

## 2020年度 第7回「シンポジウム」

|                |                |                                        |
|----------------|----------------|----------------------------------------|
| 期 日            | 2020年11月29日(日) | AM11:00～PM1:00                         |
| 場 所            | 名古屋観光ホテル       | 名古屋市中区錦一丁目19-30                        |
| 次 第            | AM10:30        | 受付開始 AM11:00 開会                        |
|                | AM11:00        | 開会挨拶 舎人経昭 大会会長                         |
|                | AM11:10        | 表 彰                                    |
|                |                | 2020年度 オフィシャルオブザイヤー 伴野泰申様 評議員<br>特別功労賞 |
|                |                | 大賞・近藤産興株式会社                            |
|                |                | 功労賞 株式会社コパン 名古屋トヨペット株式会社               |
| AM11:15        | 2020年「顕彰・表彰」   | 大賞・日本水泳特別功労賞                           |
|                | 東島新次 先生        | 国際水泳連盟・アジア情報担当 国際水泳殿堂選考委員              |
| AM11:30～PM1:00 |                |                                        |
|                | 会員懇親昼食会：感謝状贈呈  |                                        |
| PM 1:15        | 閉会挨拶           | 磯部正 大会実行委員長                            |

## 2020年度 第7回 顕彰・表彰

大賞・日本水泳特別功労賞 東島新次先生

1970年日本大学文理学部史学科卒業。1972年米国加州州立サンノゼ大学大学院心理学科専修(コーチング心理学)。1973年～1984年日本大学水泳部ヘッドコーチ。1976年モントリオール、1980年モスクワ及び1984年ロスアンゼルスの日代表コーチ。

1972年～2005年 NHK 水泳解説者、1988年、1992年、1996年のオリンピック水泳解説者。1988年のソウル五輪、鈴木大地選手、1992年バルセロナ五輪の岩崎恭子選手の金メダル放送の解説者。

財団法人日本水泳連盟常務理事、外国委員長、公益財団法人日本水泳連盟参与

国際水泳連盟競泳委員、国際水泳連盟広報局報道官(アジア、日本担当)、国際水泳連盟功労賞及び銀ピン賞 受賞、財団法人日本水泳連盟功労賞 受賞

(主な競技歴)

全国中学総合大会：長崎市立西泊中学校で活躍

全国高等学校選手権大会(400m個人メドレー、200m個人メドレー 優勝)

200m個人メドレーで日本高校新記録を12回更新

全国大学選手権大会(男子200m個人メドレー 優勝)

(9月30日〆切りの選考委員会全員一致で推挙)

### 公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア「シンポジウム」歴代講演者・顕彰受賞者 : 敬称略

|        | 基調講演                              | 特別講演                | 大賞・水泳特別功労賞         | コーチ奨励賞           | スイマー奨励賞              |
|--------|-----------------------------------|---------------------|--------------------|------------------|----------------------|
| 2014年度 | 宮下 充正<br>東京大学                     | 小沢 剛<br>共同通信社       | 宮下 充正<br>東京大学      | 藤森 善弘<br>日本体育大学  | 今井 月<br>競泳・本巣 SC     |
| 2015年度 | 深代 千代<br>東京大学                     | 東島 新次<br>FINA・ASIA  | 石井 宏<br>シルバーマダリスト  | 小池 隆司<br>豊川高校    | 池江璃花子<br>競泳・ルネサンス亀戸  |
| 2016年度 | 清原 伸彦<br>日本体育大学                   | 菊浦 祐介<br>共同通信社      | 武藤芳照・辞退<br>東京大学    | 加藤 剛志<br>東海大学    | 板橋 美波<br>飛び込み・JSS 宝塚 |
| 2017年度 | 吉岡 伸輔<br>東京大学                     | 宮川 美哉<br>井村シンクロ     | 馬淵かの子<br>JSS 宝塚    | 村上二三也<br>ルネサンス亀戸 | 長谷川涼香<br>競泳・東京ドーム    |
| 2018年度 | 菊浦 佑介<br>共同通信社                    | 菅原 宣彦<br>国際水泳殿堂・アジア | 清原 伸彦<br>日本体育大学    | 竹村 知洋<br>日大豊山    | 酒井 夏海<br>スウィン        |
| 2019年度 | 菅原宣彦／東島新次<br>国際水泳殿堂・アジア／FINA・ASIA | 舎人 経昭<br>国際水泳殿堂・アジア | 金子 正子<br>シンクロ      | 茅原 直人<br>MGニッシン  | 玉井 陸斗<br>飛び込み・JSS 宝塚 |
| 2020年度 | ・・・                               | ・・・                 | 東島 新次<br>FINA・ASIA | ・・・              | ・・・                  |

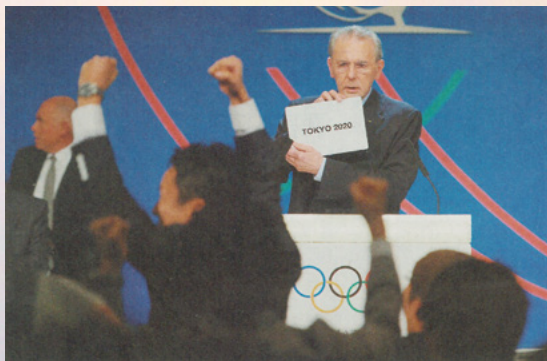


## 2020年7月23日 東京オリンピックの開催を心から念じて

### 関係者の努力の中で開催に向かっていることの喜び

3月24日：国際オリンピック委員会：IOC  
トーマス・バッハ会長と安倍  
晋三内閣総理大臣による電  
話会談で東京五輪の1年  
程度の延長を決定。  
IOC理事会承認。

3月30日：東京五輪を2021年7月23  
日～8月8日  
パラリンピックを8月24日～  
9月5日開催をIOC発表



2013年9月、IOC総会で2020年東京五輪・パラリンピックの開催決定を  
発表する当時のロゲ会長。その後の2大会は無投票で開催都市が決まった  
＝AP・共同



## 東京オリンピック延期・開催に向けての動き

7・23 五輪中止 40%超える 東京と地方で温度差

財政不安 75%スポンサー撤退

・中日新聞

7・27 政治・商業主義おかしい

・木村元彦

7・31 東京五輪断念？ 安倍、森、小池、ほか誰も言わないが頭の中では断念  
都民の半分以上が「中止。延期を望んでいる」

企業 14 社 協賛金 追加費用に困惑 スポンサーメリットなし

・週刊ポスト

8・6 東京五輪 東京都は 3,000 億円は戻らない。タイムリミット 12 月

・文春

8・15 日本水泳連盟 学生選手権規模縮小開催

8・19 聖火リレー基本通り維持 21 年 3 月 25 日スタートで調整

・中日新聞

8・28 五輪開催賛成派と反対派討論会

感染対策上 賛成 後藤礼司・愛知医大 反対 勝田吉彰・関西福祉大 はじめ

景気、政治、外交の専門家がそれぞれの立場で意見を述べた

・週刊ポスト

8・28 安倍晋三総理大臣辞任表明 IOC バッハ会長 感謝していると表明

8・29 五輪けん引役不在 来夏開催不透明に 森会長 バッハ会長 電話対談 協力確認



## 菅義偉内閣総理大臣 就任 9・16

- 9・2 開催熱望の安倍首相やめても 東京五輪やれるの? ・中日新聞
- 9・9 ウイルス「あろうがなかろうが」開催 IOC 調整委員長 ・中日新聞
- 9・11 東京五輪「安全な環境で」IOC 見解 ・中日新聞
- 9・11 IOC バッハ会長 300 日後世界がどうなっているか分からない。  
大会開催の可否、期限を定めるのは時期尚早。IOC としては参加者全員の安全な大会。 ・朝日新聞
- 9・11 IOC バッハ会長 五輪開催へ意欲 ワクチン開発条件にせず ・中日新聞
- 9・15 五輪簡素化の合意 組織委員会 月内合意を目指す ・中日新聞
- 9・16 菅義偉内閣総理大臣就任
- 9・17 IOC バッハ会長が訪日希望 菅首相と電話会談 ・中日新聞
- 9・22 IOC バッハ会長 東京五輪に自信「制限下でも開催できる」 ・中日新聞
- 9・24～25 IOC 調整委員会と大会組織委員会の合同会議 詳細を検討 ・中日新聞
- 9・26 東京五輪簡素化 52 項目 追加経費 3,000 億円超 ・中日新聞
- 9・28 橋本聖子五輪相は名古屋の講演で「中止はありません」と言い切った。さらに来年3月25日  
スタートの国内の聖火リレーの日程などが発表された。…五輪開催へ勢い。  
9・29 聖火リレー経過維持 3月25日 福島スタート ・中日新聞
- 9・29 ワクチンなしで五輪本当にあり? IOC バッハ会長「安全に開催」 ・中日新聞
- 10・2 東京への決意次々「実感がわいてきた」 ・中日新聞
- IOC 幹部らが最近、開催への強い決意をあいっついで示した。大会組織委員会も歩調を合  
わせるかのように、聖火リレーなどの日程などを発表、コロナ収束の見通しは立っていないのに  
本当に開催できるのか…、チケットを購入した人や聖火ランナーらの声は期待と不安が。  
夏ごろの国内世論調査では来年の五輪について「中止」「再延期」を望む声が6,7割を占  
めた。「結局、五輪はないかも」と考える人が少なくない状況だったが、9月に入り状況が変わ  
り始めた。
- 10・6 自己規律のない人々…自らが率先して ・朝日新聞
- 「東京五輪簡素化 52 項目 IOC 委員など「おもてなし」コスト削減  
菅義偉内閣総理大臣・国連総会の一般討論会演説で、東京五輪について「来年夏、  
人類が疫病に打ち勝った証として開催する決意だ」  
医師や看護師にボランティアとしての無報酬での協力求めている。1日200～300名の  
医療従事者が必要。名誉ある仕事だから協力を。  
名誉ある仕事なら組織委員会の役員の方々こそ、自らが報酬辞退。  
自らが率先して範を示さず、かけ声だけがむなしく響く。
- 10・6 菅義偉内閣総理大臣 ポンペオ米国務長官会談 日米同盟強化確認。  
来夏の五輪開催「全面的に支持する」
- 10・7 五輪経費削減 300 億円・組織委員会 予算の2%どまり
- 10・7 安倍晋三前首相 組織委員会の名誉最高顧問に 森会長
- 10・7 五輪 海外の観客前提・結論は来春 バッハ IOC 会長
- 10・7 IOC 余剰金放棄 余剰金は組織委員会 60% JOC と IOC が各 20% の配分予定
- 10・7 IOC バッハ会長 「来年7月23日開会式が行われることに大きな自信を持っている」
- 10・26 菅義偉内閣総理大臣の所信表明  
「東京五輪を人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証として開催し、東日本大震災の被災  
地が見事に復興を成し遂げた姿を世界に向けて発信する場にしたい」



## ～東京オリンピックを目指す日本水泳、精鋭の活躍～

### 「おかえりなさい」璃花子さん

東京都特別大会 8月29日



第二の水泳人生の始まり

#### 「第二の水泳人生の始まり」

白血病で競技を離れていた池江璃花子が1年7か月ぶりに復帰。50m自由形で26・32で5位、学生選手権標準記録を突破。



アジア大会 全競技での MVP

#### もうすぐ笑顔

第18回アジア大会  
インドネシア・ジャカルタ

個人種目 金4個  
リレー種目 金2個

#### 池江選手へ感謝の声援

#### 池江選手へ感謝の声援

福島 博子 無職

(愛知県岡崎市) 71歳

急性白血病を患った競泳の池江璃花子選手が昨年一月以来というレースに出場したとのニュースに触れ、その回復力に驚くとともに心底うれしくて涙が止まりませんでした。

全国には難病で苦しんでいる方がたくさんいます。池江選手の復活を励みに感じている人もいます。生命力の強さを改めて教えてくれた池江選手には心からエールを送りたいと思います。

実は四十代のわが娘も池江選手と同じ病になりました。しかも発病が分かったのは池江選手が自ら白血病だと発表した前日でした。偶然とはいえ、以降、白血病について新聞やテレビから多くの情報を得ることが

全国には難病で苦しんでいる方がたくさんいます。池江選手の復活を励みに感じている人もいます。生命力の強さを改めて教えてくれた池江選手には心からエールを送りたいと思います。

### 東京都特別水泳大会

9月17日 東京・辰巳

長谷川涼香・東京ドーム 快記録 起爆剤となるか

女子200m バタフライ 2・05・62

萩野公介・ブリヂストン 復調

男子200m 自由形 1・48・20 ・ 男子200m 個人メドレー 1・58・20

青木玲緒奈・ミズノ 順調

女子100m 平泳ぎ 1・06・65 ・ 女子200m 平泳ぎ 2・24・70

さらに、女子自由形今井 月・日本大、五十千尋・TXG、男子背泳ぎ砂間敬太・イトマン東進、自由形川根正夫・中央大、バタフライ小堀 勇気・ミズノ、背泳ぎ入江陵介・イトマン東進がこの冬のトレーニングにより12月の日本選手権、来春4月のオリンピック選考会へ期待を持たせた。久々の大会、日本水泳陣の健在を感じた。



長谷川涼香

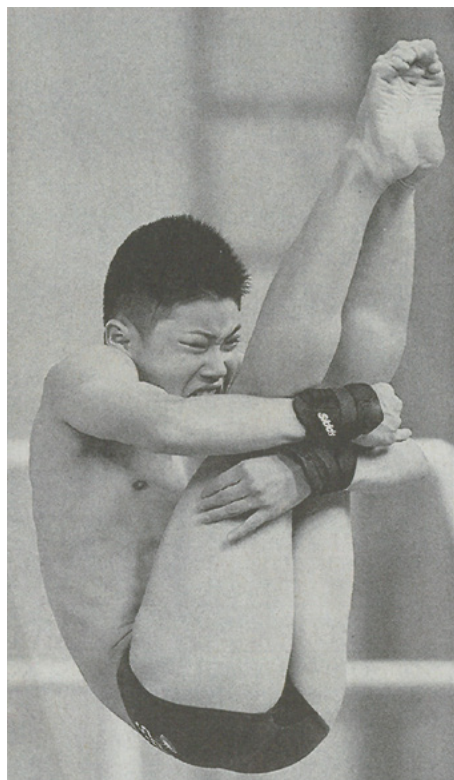


萩野公介

### 日本選手権大会・飛び込み

9月27日 新潟・長岡

14歳 玉井陸斗・JSS 宝塚 2冠



玉井陸斗は高飛び込み528・80の高得点。2位との差100点以上。前回のリオオリンピック銅メダルに相当。

馬淵崇英コーチは550点をを目指す。

## 日本学生選手権大会

10月1日～4日 東京・辰巳

万を期した大学生がそれぞれの力を発揮、力泳が見られた。男子平泳ぎ佐藤翔馬・慶応は200mで150まで世界新記録を上回る好ペース2・7・02の大会新に終わったが、次のレースが楽しみ。100mも59・55の大会新記録、日本の新しいエースに名乗りを挙げた。

自由形では溝畑樹蘭・明治、バタフライ 本田 灯・日大、背泳 松山 陸・明大に期待する。



長谷川涼香



佐藤翔馬

女子では200mバタフライ長谷川涼香・日大が東京都特別水泳大会に続いて好調。自由形、個人メドレーの今井 月・東洋大も好調。レースに自信を持ち、望んでいる。

続く、短水路日本選手権も楽しみ。

## 短水路日本選手権大会

10月17日～18日 東京・辰巳

男子 自由形 松元克央・セントラル 個人メドレー 萩野公介・プリヂストン  
平泳ぎ 渡辺一平・トヨタ は絶好調  
女子 個人メドレー 大橋悠依・イトマン東進 自由形 白井璃緒・東洋大  
背泳ぎ 酒井夏海・スウィン美園 が好記録

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア「顕彰・表彰」

### ～ スイマー奨励賞 受賞選手の今 ～ 目指せ 東京オリンピック日本代表選手

|        |                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------|
| 2014年度 | 今井 月・競泳 本巢 SC 豊川高校 東洋大<br>リオオリンピック出場 東京特別、インカレ絶好調   |
| 2015年度 | 池江璃花子・競泳 ルネサンス亀戸 日大<br>リオオリンピック出場 アジア大会 MVP 白血病から復帰 |
| 2016年度 | 板橋美波・飛び込み JSS 宝塚<br>高飛び込み最高 怪我を克服 東京オリンピック代表を目指す    |
| 2017年度 | 長谷川涼香・競泳 東京ドーム 日大<br>200 バタフライ最高 東京特別、インカレ好記録       |
| 2018年度 | 酒井夏海・競泳 スウィン美園 日大<br>調子を取り戻し代表を狙う                   |
| 2019年度 | 玉井陸斗・飛び込み JSS 宝塚<br>日本選手権大会 リオ五輪 銅メダル相当 高得点         |

### 小谷実可子さん・シンクロ スポーツディレクターに

10月1日付で東京五輪組織委員会は、スポーツ長官に就任の室伏広治氏の後任に、ソウル五輪銅メダリスト小谷実可子を決定。国際水泳殿堂入堂者

### ～編集後記～

厳しい社会状況の中、当財団もこの情勢の中で公益事業をどのように推進していくかを理事会を中心に協議を重ねた。水泳界はほとんどの競技が中止になる一方、東京オリンピック開催もコロナウイルスの影響で揺れ動いた。東京五輪開催への動きも厳しく、会報発刊締切りにも結論を得ることができない状況。年内に、来春に素晴らしい結論を期待して 編集委員長 磯部 正



## ～ ご芳情に心から感謝申し上げます ～

## ◆ 寄附・賛助会員：敬称略

|                                                                                                                                                                                                |                                                                                    |                                                                                                                |                                                                              |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                              |                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 筒井タカヤ<br>福田雅司<br>伴野泰申<br>舍人経昭<br>山本航平<br>近藤成章<br>前野秀樹<br>菅原文子<br>舍奈美子<br>深谷正彦<br>新美清彦<br>近藤経昭<br>舍久保孝<br>大佐藤正<br>吉川新一<br>神山明彦<br>舍人きぬ<br>川村俊五<br>中嶋光正<br>(株)スウイズ<br>西郷正夫<br>武藤桂<br>高橋聡<br>田口親知 | (株)磯石<br>カ部田人<br>ミ部真修<br>ヤ正也<br>平ゆ文<br>正子雄<br>恵子士<br>恵家夫<br>和昭生<br>司一夫<br>子稀之<br>淳 | (株)速舍小菅<br>上里本重<br>三宅みつ<br>宮島真樹<br>中村満子<br>高木素江<br>池田幸一<br>馬場清恵<br>西久保孝<br>大宮水友<br>速石田憲<br>織藤みな<br>武佐藤正<br>辻野茂 | 商百<br>ズイ<br>行ぬ英<br>き昌一<br>修司雄<br>き夫樹<br>子江子<br>一昌恵<br>司孝夫<br>行美一<br>みみ<br>和茂 | 名古屋トヨペット<br>太田孝彦<br>伴野邦生<br>棚村嶺作<br>大菅原英子<br>田中孝佳<br>山本聖佳<br>高木よし<br>エスケア半田<br>渡辺義郎<br>速水利行<br>黒川節子<br>宇都宮工業<br>新美マキ子<br>服部一男<br>高木哲江<br>池浜島一<br>竹内宏<br>浅井幸<br>川西将<br>武藤一<br>山田一<br>加賀円 | (株)スウイズ<br>舍人経昭<br>(株)イー<br>大久保孝<br>川村俊五<br>小栗和子<br>田中幹夫<br>竹田有里<br>末元久比<br>エスケア阿<br>菅原三郎<br>足立陽二<br>舍人修平<br>辰巳機工<br>中本部一<br>阿黒川節<br>池田幸子<br>吉藤達人<br>伊藤裕司<br>松田利隆<br>岩本勝太<br>小野木郎<br>田京子<br>下田源一 | (株)カミヤ<br>目加田宣<br>菅原幸彦<br>池村欣也<br>川田美幸<br>前田正義<br>田中正義<br>評議員ドネ<br>中本徳太<br>有馬裕司<br>伊藤きぬ<br>舍人下正<br>瀧藤正和<br>大佐藤佳<br>河人新<br>佐舍島宏<br>林東藤次<br>伊藤行夫<br>鈴木和雄<br>中日本警備<br>武備株式<br>阪野謙一<br>田口貴志<br>野田貴志 | 菅原宣彦<br>河合崎孝<br>戸勝田祐<br>磯村英子<br>(株)サン<br>菅原経昭<br>舍深谷久<br>中本美子<br>伊藤三郎<br>舍人裕司<br>瀧下正司<br>大藤二和<br>佐藤昭<br>舍人佳宏<br>林島新次<br>東藤和夫<br>伊藤行雄<br>鈴木謙一<br>阪野哲志<br>田口貴志 | 彦夫昇志<br>朗孝祐<br>宣子昭修<br>朗三郎<br>貴邦生<br>浩二吾<br>カミヤ<br>修平<br>彦男<br>恒一<br>龍治<br>津啓<br>田貢<br>次号へ続く |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|

## 寄附会員・賛助会員募集 法人・個人 本財団の趣旨にご理解、ご協力いただけます方のご紹介をお願いします。

### ○入会方法

① 下記の申込書に必要事項をご記入の上、財団本部・事務取扱まで郵送・又は FAX にてお申込み下さい。

② 寄附会員：法人一口 100,000円・個人一口 10,000円

賛助会員：法人・個人一口 10,000円

③ 振込先 三菱 UFJ 銀行 名古屋営業部 普通 2316137

口座名：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 会員受付宛

会員申込受付専用FAX：052-779-0010

国際水泳殿堂・アジア

代表理事 舍人 経昭 様

## 寄附・賛助会員入会申込書

財団の趣旨に賛同し、寄附会員・賛助会員として入会します（○を付けてください）

|              | ○ 法人でお申し込みの方 金額 円 |              | ○ 個人でお申し込みの方 金額 円 |  |
|--------------|-------------------|--------------|-------------------|--|
|              | フリガナ<br>法 人 名     |              | フリガナ<br>個 人 名     |  |
| フリガナ<br>代表者名 |                   | フリガナ<br>ご連絡先 |                   |  |
| ご住所 〒        |                   |              | ご住所 〒             |  |
| 電話番号         |                   |              | 電話番号              |  |

寄附金会員につきましては税の優遇措置、寄附金控除（所得控除）、寄附金特別控除（税額控除）があります。  
内閣府からの税額控除の証明が必要の方はお申出下さい。